

大人も子どもも 読書キャンペーン

キャンペーン中の取組み

1 「わたしのおすすめの本」「わたしの思い出の一冊」募集

昨年寄せられたエピソードのうち、1編を紹介します

「エベレストに登るのも冒険、ゴミ拾いも冒険!」 著者:野口 健 出版社:学習研究社

南都町立会見小学校 6年 都田 翔(現中学1年生)
何かにぶつかったときに、この本を読むと元気が出る本です。なぞおすめなのかという、勉強がたえでなくても、目標に向かっていけば、成功できるということがわかる本なのです。

「子どもたちにおすすめの本」「子どもの頃読んだ思い出の一冊」「子どもに幾度も読み聞かせをした一冊」、また「学校の朝の読書の時間に夢中で読んだ本」などを募集します。簡単な思い出やエピソードとともにお願いします。

野口さんも子どものときはおちこぼれだったそうですが、植村直己という人が書いた本を読んで、目標ができたのです。すると、なんと最年少で世界七大陸最高峰登頂に成功したのです。あきらめかけたらこの本を読むと元気が出るので、ぜひ読んでください。



2 「我が家の読書」の取組み募集

「読み聞かせ」や「親子読書」など、ほのぼのとした家庭での読書の取組みを募集します。お父さんによる「読み聞かせ」の実践等についても、どしどしお寄せください。

応募方法: 公共図書館に10月頃に配布するチラシをご覧ください、下記ホームページをご覧ください。

読書活動リレーコラムの紹介

平成21年度子どもの読書活動優秀実践図書館(団体)として文部科学大臣表彰を受賞した館・団体を紹介します。

鳥取市立中央図書館 文部科学大臣表彰受賞

このたび、私ども鳥取市立中央図書館が平成21年度子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受賞いたしました。鳥取市立の図書館としては、気高図書館の受賞(平成18年度)に次ぐ二度目の栄誉です。

受賞理由の一つに、図書館以来、児童サービスを重点施策に掲げ、子どもの本の整備充実や読書活動の推進に努めたことが上げられています。

今回の受賞は、27年間にわたって積み重ねてきた取組みを評価していただいたものと感謝しています。

絵本の会「ほしのぎんか」 文部科学大臣表彰受賞

米子市立図書館が県立から市立に移管された1990年、ドイツ文学者高橋健二先生が図書館で講演されたのが絵本の会「ほしのぎんか」スタートのきっかけです。

絵本は、人に生きる力、考える力、喜び、人の優しさ、悲しさ、様々な事を語りかけてくれます。言葉の持つ不思議な力に、絵が更に語りかけてくれます。文字のない絵本も多く読者をひきつけているのは、絵の中に無限の言葉が入り込んでいるからだと思えます。これからも大好きな絵本と仲間と楽しく活動をしていきます。

リレーコラムの全文及び他の団体のコラムはホームページをご覧ください。

詳しくは、家庭・地域教育課ホームページをご覧ください。http://www.pref.tottori.lg.jp/okdcampaign/

問合せ先 県教委家庭・地域教育課 電話 0857(26)7521

読書活動の推進に向けた学校での全校一斉読書、家庭での読書、地域ぐるみの読書など、様々な取組みが行われています。鳥取県でも、「読書週間(10/27~11/9)」を含む10月、11月を強調月間として、より一層読書の楽しみを子どもたちに伝え、大人も子どもも本に親しむことができるよう「大人も子どもも読書キャンペーン」を展開します。本のある生活で大人も子どもも読書を楽しみましょう。そして、本の好きな子どもを育てましょう。

500万冊突破!

本のハイウェイ ~鳥取から米子まで~

本のハイウェイとは、学校図書館や公立図書館で貸し出された本を、1冊2cmと仮定して、ホームページ上に表示された鳥取県の地図上に並べてみようというものです。

平成20年度中の貸出冊数の合計は、5,103,335冊で、距離に換算すると、2cm x 5,103,335冊 102.1km。これは、鳥取 米子間に本がびっしり並ぶほどの数です。

この数字は、学校等から任意に報告いただいた貸出冊数を合計したもので、書店において販売された図書等も合わせると、実際はもっとたくさんの図書が読まれていることとなります。

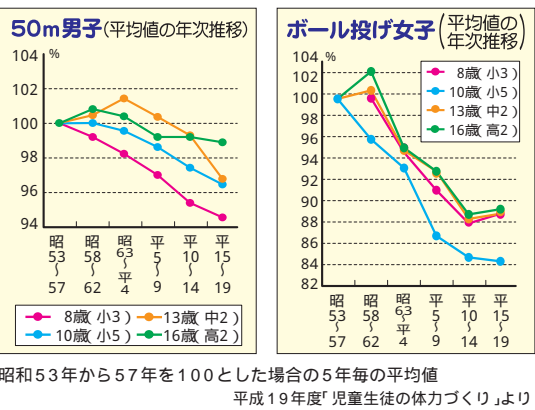
これからも、読書をみんなで楽しみましょう!



生涯にわたって、健康で活力のある生活を送るために 家族みんなで体を動かしませんか

鳥取県の子どもの体力・運動実施の状況

近年、体力低下に歯止めがかかりつつある状況の種目もありますが、依然として体力の低下傾向が続いています。



お父さん、お母さんが子どもだった頃の体力と比べてみると

今の子どもの運動能力が低下していることがわかります。親世代に比べ子どもたちの運動する時間が減少していることもわかります。

性別	昭和52年度	平成20年度	昭和52年度	平成20年度
男子	77.6%	64.1%	69.1%	65.9%

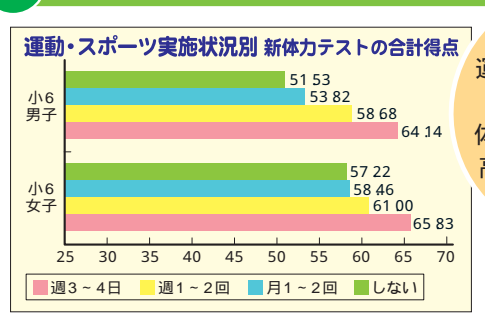
昭和52年度は、全国値



元気に体を動かしてみよう!

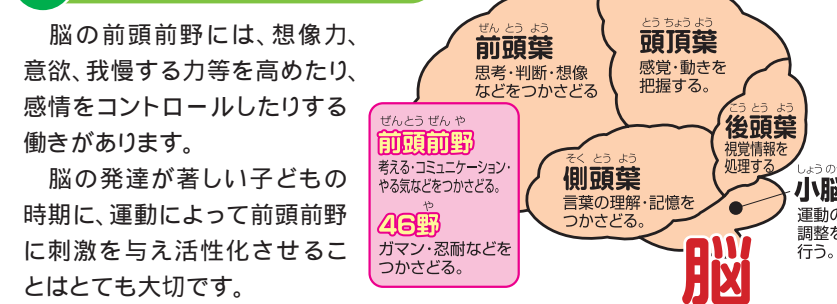
体を動かすと...

1 体力・運動能力が向上します



運動をたくさんする児童の方が、体力テストの得点が高くなっています。

2 心と脳が発達します



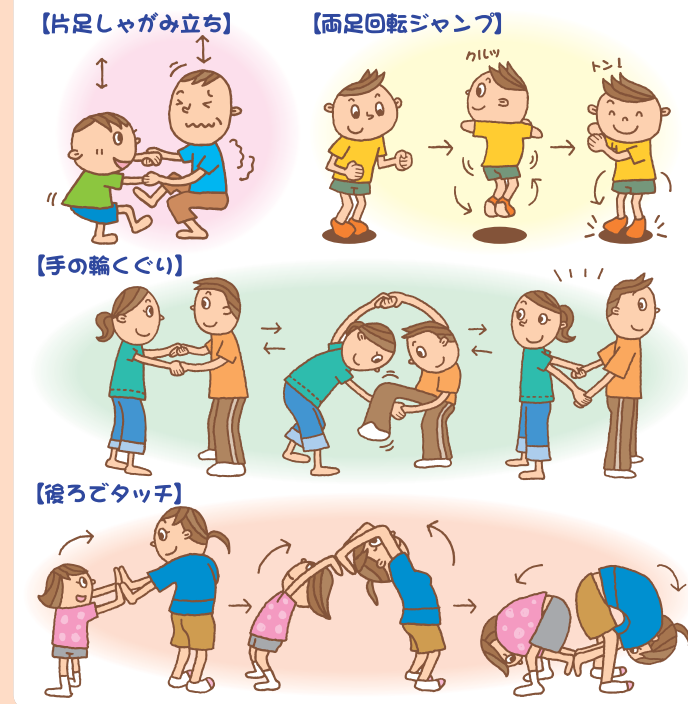
・運動すると前頭前野が活性化します。・感情のコントロールがしやすくなります。

3 生活リズムが整います



家族みんなで簡単な運動遊びをしてみませんか

子どもの成長に合わせていろいろな運動遊びをしましょう。幼児期からの運動が大切です。親子と一緒に体を動かしてみよう。



子どもの体力向上キャンペーン

「子どもの体力向上推進フォーラム」を開催します

幼児期・小学校低学年期の運動習慣づくりの重要性について知っていただくため、子どもたちの運動教室の見学や講演を行います。

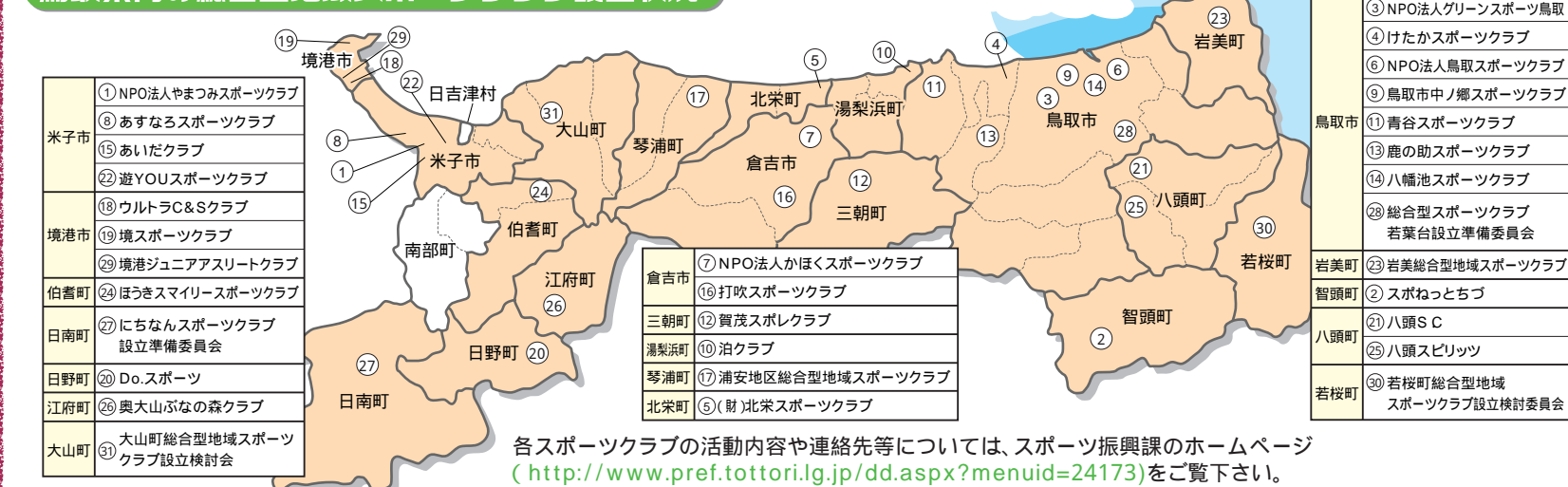
日時 平成21年 10月17日(土) 13:00~16:40
場所 鳥取県立福祉人材研修センター
講師 松本短期大学教授 柳澤 秋孝先生
内容 ・柳澤先生と子どもたち(城北保育園園児)の運動教室の見学
・講演「積極的な運動支援が子どもの体と心を教える」 ぜひ、おいでください。

30年間の継続研究により考案された「柳澤運動プログラム」は実践した保育園等で驚くような成果を上げている。

地域で、家庭で、スポーツを楽しみませんか

~みんなでスポーツ! 総合型地域スポーツクラブに参加してみませんか?~

鳥取県内の総合型地域スポーツクラブ設置状況 (平成21年9月現在)



「トリビ-」のスポーツフェスティバルを開催します。

子どもからお年寄りまで、家族みんなでトリビ-と一緒に体を動かしませんか。

期日 平成21年11月1日(日)9時30分~16時
会場 コカ・コーラウエストスポーツパーク県民体育館 他

主な内容
①健康体づくり体操教室(11:00~12:00)
②親子体操教室(13:30~15:00)
③ニュースポーツ体験コーナー、クラブコーナー、体力測定 など

※健康体づくり体操教室、親子体操教室については、申込が必要です
◆講師 信田 美帆(しのび隊)さん (元体操競技オリンピック選手)
◆締切 10月9日(金) (第一締切) (申込先)電話またはEメール
◆親子の氏名・学年・電話番号を明記(申込先)県教委 スポーツ振興課

問合せ・申込み先 県教委スポーツ振興課 電話 0857(26)7920 Eメール sports@pref.tottori.jp

外で元気に遊ぼう! ガイナーレ鳥取「復活!公園遊び」

「リーグ昇格を目指すガイナレ鳥取は、県教育委員会が県民運動として展開している「心とからだ いきいきキャンペーン」の6つの柱のひとつ、「外で元気に遊ぼう」を実践する地域活動「復活!公園遊び」を行っています。

プロサッカー選手として厳しい練習の毎日をごこしているガイナレ鳥取の選手たち。そんな彼らのもう一つの顔、それはガキ大将のお兄さん。2003年から展開する「復活!公園遊び」にプレーリーダーとして遊びに参加し、地域の子供たちと共に昔懐かしい遊びと一緒に楽しみながら教えていく、そんな活動を行っています。鬼ごっこ、くわむしてんか、まるかき、めんごなど、昔懐かしい遊びから体を使った遊びまで内容は様々。昨年の公園遊びでは県内65ヶ所で約2,000人の子どもたちと楽しく体を動かしました。参加した多くの子どもたちは、みんな元気いっぱい素敵な笑顔を見せてくれました。

「復活!公園遊び」は、公民館・子ども会・PTAなどからの参加依頼を受け付けています。まずはお気軽にご相談下さい。

(株)SC鳥取 東部事務所 〒680-0062 鳥取市吉方町2丁目222-1 TEL:0857(30)3033 FAX:0857(30)3034

ガイナレ鳥取の「守護神」に子どもの頃の遊びの思い出などをうかがいました。

ゴールキーパー 背番号15 シュナイダー潤之介 選手 (身長/体重)185cm/82kg 【生年月日】1977/5/22 (出身地)東京都(前所属)ベガルタ仙台

小学生の頃は自分が先頭になって休憩時間にクラスの男子全員を引き連れて、グラウンドに出ては毎回違う遊びをしていました。みんなで体を動かすのが好きだったんですね。小学生の時に学校で相撲やサッカーなど、いろいろな遊びをして体を動かすことにより、自分は運動することに向いていることが確認できたり、自分はサッカーが好きなんだということに気づくことができたと思います。

学校で思いっきり遊ぶために、朝ご飯は大切だと思います。朝ご飯を食べないと学校に行ってから眠くなるし、遊べない。朝ご飯は大切です。夢を叶えるためには、自分が好きなスポーツを見つけて、そのスポーツをずっと好きでい続けると。僕が子どもの時は、まだリーグもできておらず、海外でサッカーをすることが目標でした。

今、鳥取にはガイナレ鳥取がある。サッカーの好きな子どもたちには、ガイナレ鳥取の試合を見て、ガイナレに入るという目標を持ってほしいです。まずは一度、試合を見に来て、僕たち選手を応援して下さい。